

市立学校における新型コロナウイルス感染症検査陽性反応者の判明について

市立学校において新型コロナウイルス感染症検査の陽性反応があったことが確認された。陽性の判定を受け、保健所により調査が行われた結果、いずれのケースも濃厚接触者は確認されなかった。

1 経過

【ケース1】市立小学校に勤務する教職員

- 1月13日（水曜日） 当該教職員の最終出勤日。
- 1月14日（木曜日） 病院を受診し、PCR検査を受ける。鼻づまりと嗅覚異常あり。
- 1月15日（金曜日） 陽性が判明。

【ケース2】市立小学校の関係者

- 1月14日（木曜日） 当該者がPCR検査を受ける。（家族の陽性判定を受けて、当該者が濃厚接触者となったため）
- 1月18日（月曜日） 陽性が判明。発熱等の症状はなし。

【ケース3】市立中学校の関係者

- 1月22日（金曜日） 当該者がPCR検査を受ける。（家族の陽性判定を受けて、当該者が濃厚接触者となったため）
- 1月23日（土曜日） 陽性が判明。発熱等の症状はなし。

2 対応

- ・いずれのケースについても、保健所の調査の結果、学校関係者に濃厚接触者はいなかったため、学校では通常どおり授業を実施した。
- ・該当する学校の保護者へは、学校緊急メールにて対応を周知した。